

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	健康長寿社会形成プロジェクト	実施期間	平成27～29年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当市では高齢者が元気に暮らしているが、今後、高齢者人口はさらに増加し、医療ニーズも増大、多様化することが見込まれる。 ・ 健康づくり意識の向上と一次予防の充実により、生涯にわたり現役生活・学習を実践し、健康長寿を享受できるまちづくりを目指す必要がある。 ・ 医療体制の整備に努め、いつでも安心して医療サービスが受けることのできる環境が必要がある。 						
プロジェクトの目的及び概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民が生涯にわたり、いつでも安心して必要な医療サービス等を身近な地域で受けることのできる環境を整備し、百歳になっても健康で元気な生活を送れるよう「健康大長寿」を目指した取り組みを推進する。 ・ 高齢者のもつ多様な能力を地域に還元できるよう、高齢者の社会参加や生きがいを進め、生涯にわたり現役生活を実践し、いつまでも心身ともに元気な人生を過ごす生涯現役社会を推進する。 						
	総事業費（千円）	360,521	本年度事業費（千円）	35,145	交付金額（千円）	6,228	
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績（出来高数値等）							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	高齢者交通確保対策事業	交付対象事業	高齢者の運転免許自主返納支援		高齢者による交通事故防止の発生を抑制及び公共交通の利用促進を図るため、運転免許証の自主返納を支援した（143人）。		
	福祉有償運送運営助成事業	交付対象事業	福祉有償運送の支援		高齢者や障害者の日常生活の移動手段として福祉有償運送を行う団体等を支援した（対象者延べ利用回数8,113回）。		
	健康増進計画策定事業	交付対象事業	「自らの健康は自らがつくる」という意識を持てる計画を策定		食育推進計画を含んだ第2次京丹後市健康増進計画を策定した（計画期間：平成29～33年度）。		
	健康楽歩里ポイント事業	交付対象事業	ウォーキングを中心とする健康的な生活習慣の定着、継続に向けた機運の醸成、動機づけの支援		健康楽歩里ポイント事業及びウォーキングイベントを実施した（チャレンジカード提出者149人）。		
	地域医療体制整備補助金	交付対象事業	地域医療体制の確保のための民間病院の施設整備等に対する支援		民間病院が行った施設整備等に対して支援を行い、地域医療環境を確保した。		
	休日応急診療事業	交付対象事業	休日の救急診療体制の確保		休日・年末年始において、応急的な診療を受けられる医療機関を確保し、救急診療体制を維持することができた（延べ患者数1,034人）。		
	高齢者教育事業	交付対象事業	京都府北部地域・大学連携機構等と連携・協力して高齢者大学・大学院事業の実施		高齢者大学などの講座を市内全域で実施した（受講者数916人）。		
	公的病院等運営事業補助金	関連事業	不採算医療等の機能を担う公的病院を支援		不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、救急医療を実施する上で必要な経費を支援し、救急医療体制の維持に寄与した。		
シルバー人材センター運営助成事業	関連事業	シルバー人材センターの運営を支援		シルバー人材センターの事業を支援することにより、定年退職者等に、地域に密着した仕事を提供した（会員数815人）。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	絆ネット構築事業	関連事業	地域で支援を必要とする人を支えるためのネットワークを構築	企業等協力事業者などによる見守りネットワークを構築し、自治会を始めとした地域住民や関係する団体等の参加による見守りネットワーク化を進めた。	
	健康づくり推進員活動事業	関連事業	健康づくり推進員の育成・地区活動の支援	健康づくり推進員が地域でウォーキングや体操等の教室を開催し、積極的に地区活動に取り組んだ（地区活動参加人数154人）。	
	地域就業機会創出・拡大事業補助金	交付対象事業	高齢者自身が社会を支え、社会の活力を生み出し生涯現役社会を推進	新たな就業機会を創出する地域就業機会創出・拡大事業の実施を支援（延べ就業人員4,482人、来客数10,177人）。	
成果指標①	成果指標の目標数値	高齢者が関与する交通事故率 H25 37.2% → H29 30.0%以下		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	54.1%
	成果指標の達成状況	△	(左の理由) 高齢者による交通事故防止の取り組みに努めたものの、高齢者割合が成果指標の目標数値を下回ったため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	肥満者の割合 H23 17.1% → H29 16.5%		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	14.8%
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由) 健康増進計画の改定に伴う市民アンケートで把握することにしており、平成28年度はアンケートが実施されなかったため。	(時期)	平成32年9月（予定）
成果指標③	成果指標の目標数値	75歳以上人口に占める要介護認定者の割合 H25 22.6% → H29 23.2%		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	24.3%
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 市民が生涯にわたり、いつでも安心して必要な医療サービス等を身近な地域で受けることのできる環境を整備し、健康大長寿を目指した取り組みを推進することで、高齢者人口が増加している中、75歳以上の要介護認定者数について前年度並みの数値を維持することができたため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	いつまでも健康で、誰もが安心して暮らせる環境づくりのため、市民相互の支え合いのこころを醸成していくとともに、保健・医療・福祉の充実、地域福祉活動への支援を行った。健康づくり推進員の活動やウォーキングイベントなど、市民の健康に対する意識が高まった。 高齢者が関与する交通事故率については、高齢者の割合が増加しており、高齢者を対象にした交通安全教室の参加を促進するため周知が必要である。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	健康づくり推進員が、地域でウォーキングや体操等の教室を開催し、積極的に地区活動で取り組みを行い、市の事業として健康楽歩里ポイント事業及びウォーキングイベントを実施することにより、市民の健康的な生活習慣の定着や継続に寄与することができた。
	住民の自治意識を高める成果	健康づくり推進員が、健康づくりの担い手としての意識を持って地域で活動することで、地域住民にも健康大長寿のまちづくりの意識が高まった。
	行財政改革に資する成果	健康で生きがいを持った元気な高齢者が増えることで、増加している高齢者の医療費抑制が期待される。
	その他の成果	各種講座（高齢者大学・高齢者大学院）の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 高齢者運転免許自主返納支援制度の充実を図り（返納者へ進呈する公共交通チケットに民間バス回数券を追加）、高齢者等の交通事故に対する意識の向上につなげることができた（自主返納制度利用者数：前年度比1.8倍）。